



ちゅうりっぷ組だより 11月号

平成28年11月18日 こり保育園 担当: 益子

肌を感じる空気が一段と冷たくなってきました。
先日は、お忙しい中、保育参観にご出席いただきありがとうございます。ございました。普段と違う雰囲気でも緊張している様子も見られましたが、親子で製作を楽しむ姿や笑顔が輝いて見えました。

最近、周囲への興味・関心が強まり、動きが活発になってきました。歩行やハイハイが上手になり、日々の成長に驚いています。さまざまな動きが出てきて、走れるようになった子もいます。戸外に出ると元気に園庭を走り回る姿が見られます。育ちに合わせ、室内でもトンネルやマットすべり台を使い、体を動かせるような環境を作っています。

ある日のことです。マットを出すとゴロンと横になり、上手にコロコロ転がる子があり、それを見て次々と真似をし、みんな楽しんでいました。また、すべり台では階段から上り、保育者に見守られ一人で滑れる子もいます。早く滑りたい気持ちで友だちを押そうとする子も「順番ね」と話すと、こぼれを真似するように「ぼんぼん」と言、て並ぶことが出来ました。運動遊びの中で、友だちとの関わり、また一人ひとりの感情表現を見ることが出来ます。これからも活動を通して心と体の発達を促していきたいと思ひます。

また、最近ではリズム遊びも大好きな子ども達。音楽が流れると、体を揺らしたり、手を叩いたりして嬉しそうです。12月にはおゆうぎ発表会があります。楽しみにしててください。

〈お願い〉

エポンの据を踏んでの転倒などを防ぎ止めるため、体に合ったサイズの服を着用してください。

